

目的

サステナビリティの視点を有し、課題解決に向け、海外の人々と協働的な活動を行う上でリーダーシップが発揮できる人材を育成する

グローバルリーダーを目指す生徒像

サステナビリティの視点に立った社会課題への高い問題意識がある
他者と協働して問題を発見し、解決に導く思考力と行動力がある
海外の人と英語で意見交換できるコミュニケーション力がある

AGORAsia Youth
Green Schools Alliance

世界へ発信

グローバルユースサミット
ザイド未来エネルギー賞

3
年次

選択授業
災害と
地域社会

「サステナビリティ
演習Ⅱ」(2単位)

選択授業
開発経済
と人間

「サステナビリティ
演習Ⅱ」(2単位)

選択授業
環境と
ライフスタイル

「サステナビリティ
演習Ⅱ」(2単位)

2
年次

「サステナビリティ
演習Ⅰ」(2単位)

授業 / ピアサポート
東南アジア
フィールドワーク
研究レポート

主な連携機関
慶應義塾大学大学院
メディアデザイン
研究科
大川研究室

「サステナビリティ
演習Ⅰ」(2単位)

授業 / ピアサポート
シンガポール
フィールドワーク
研究レポート

主な連携機関
シンガポール経営大学
藤井研究室
上智大学文学部
北條研究室

「サステナビリティ
演習Ⅰ」(2単位)

授業 / ピアサポート
東南アジア
フィールドワーク
研究レポート

主な連携機関
慶應義塾大学
理工学部
伊香賀研究室

行動力

エコ・アクティビティ
ツアー・ボランティア
でボランティア
マインドを育てる

英語発信力

TOEFL Junior
ディスカッション
プレゼンテーション
レポート作成法
でアカデミックな
英語力を伸ばす

1
年次

必修授業「サステナビリティ基礎」
(総合的な学習の時間：2単位)

本校教員による 21 世紀型教科横断授業
慶應義塾大との協働による問題発見・分析・解決法、企業、
NPOの支援によるワークショップ、釜石市フィールドワーク
レポート作成、研究発表
ルーブリックに基づくレポート評価

インタラクティブな学び

スタディスキル

教科学習、ロング
ホームルームの
中で探求学習ス
キルを修得する

スキルアップ プログラム